

令和6年度 第2回岩美町立図書館協議会 議事概要

- 1 日 時 令和7年3月14日(金) 午後1時30分～2時30分
- 2 場 所 岩美町中央公民館 2階 研修室1
- 3 出席委員
小谷節子(会長)、澤田ひとみ(副会長)、片村俊子、田中彰彦、山口浩司、
松本琢己、小林隆志、河上慎一郎
*欠席委員:石河和子、田川奈津子
(事務局) 教育長 大西泰博、次長 橋本大樹、課長補佐兼社会教育係長
田中聡嗣、図書館長 坂口雅人、図書館司書 松本澄恵
- 4 概要
 - (1) 開会
 - (2) 教育長あいさつ
 - (3) 報告・協議事項
 - ①令和6年度運営状況について
 - ②令和7年度事業計画について(事務局) 資料3 ページ～8 ページ、別紙により説明

質疑・意見

町外の利用について

- (委員) 麒麟圏域以外の方は本を借りることはできないのか。
⇒直接、当館の本を借りることはできない。地元の図書館を通して相互貸借で借りていただく以外ない。
- (委員) 麒麟圏域の利用で、鳥取市立図書館の電子書籍の岩美町利用者の実績データをもらったかどうか。
⇒聞いてみる。

中学生の利用について

- (会長) 図書館に来た時、中学生や高校生が静かに本を読んでいると感心した。
⇒図書館の利用について中学校と何度か話し合ったりし、生徒会執行部が自らポスターを作って掲示したりと、図書館でのマナーアップに努めてくれている。
- (委員) 入館者が伸びているのは中学生によるとのことだが。他の図書館ではあまり寄りつかない。うらやましいと思う図書館が多い。図書の貸出を伸ばすチャンスだ。
- (委員) 保護者の迎えを待つ生徒が中央公民館や図書館を利用している。
来館する中学生にどんな本が読みたいかアンケートを実施したらどうか。
⇒考えてみる。

(委員) 学校にも図書館があると思うが、使い分けているか。

⇒中学生は、図書館では歴史ものを借りる子が多く、一般書を借りている。

(委員) 本のポップを作ってもらったらどうか。

⇒昨年作ってもらった。

(教育長) 読書フォーラムで中学生によるビブリオバトルを行っているが、中学生は今らしい本を選んでいる。その声を参考にした選書も必要だ。

読と食のコラボの給食について

(委員) この取り組みは珍しい。メニューがこんなに多いとは知らなかった。

⇒給食センターの栄養教諭によりメニューの量も変わってくる。

(委員) 1年生～6年生まで喜んで食べていた。これに合わせて本の紹介も行って
おり、その本が読みたくなった。

A L Tの活用について

(教育長) A L T 3名配置しているが、保育所でも週1回読み聞かせを行っている。

(委員) うちの子も園児だが、英語の絵本を借りてきた。

(教育長) A L Tも「おはなしフェスティバル」に参加してもらったらどうか。

⇒是非そうしたい。

他館の館外貸出の状況について

(小林委員) 鳥取市は、図書館が3館しかないのでブックモバイルを各地区に走らせている。日野町は第1、第3木曜日、若桜町は毎週火曜日、日吉津村は第2、第4水曜日に実施している。また、若桜町はイベントに参加している。境港市では呼ばれたところに出向いている。

図書館ボランティアについて

(会長) 他館の奉仕ボランティアと交流がしたい。

(委員) 2月24日に江府町図書館で交流会があった。県図書館大会で分科会ボランティアの交流会があった。

ブックスタートについて

(委員) ブックスタートの読み聞かせの再開はどうか。

⇒ブックスタートの読み聞かせボランティアの再開を考えている。

*以上閉会